

思考·判断·表现

1. 日本語で理由を2つメモする(30秒)。英語にするのは、中身が決まってから。
2. 設計図の順に英語にする。1ブロック=1~2文。行が余ってもブロックを飛ばさない。

理由1	
理由2	

1	立場 (1文)	賛成か反対かを1文で。ここで迷いを見せない。
2	理由1 + 具体 (2文)	理由を1つ書き、そのあとに場面を1つ (いつ・どこで・何が)。
3	理由2 + 具体 (2文)	1つ目と別のこと。言いかえ (便利／役に立つ) にしない。
4	譲歩と再反論 (2文)	一度認めてから、それでも、と切り返す。
5	結論 (1文)	立場をもう一度。新しい理由は足さない。

書く 100語くらい 思考・判断・表現

[illegible]

☐ 理由が2つ、別のことになっているか（入れかえても意味が変わらないなら同じ理由）

☐ それぞれの理由に、具体（場面・数・経験）が1つあるか

☐ 相手の言い分にふれて、そのあと切り返しているか

高校生はアルバイトをすべきか（発展） | モデル答案と採点

モデル 和訳なし（読み上げて型だけ確認する用）

モデルA（賛成・112語）
I think high school students should be allowed to work part-time. First, money means little until you have earned some. A student who has stood at a register for four hours reads a price tag differently, and no lesson at school produces that. Second, a workplace is the only room where a teenager is neither a child nor a classmate. You are asked to be on time by someone who does not know your name, and that is closer to adult life than any club. Some people say that work takes away study hours, and that is often true. However, the answer is a limit on hours, not a ban on working.

モデルB（同じ立場・29語） ※直したい答案
I think students should work part-time. Because we can get money. Money is important for our life. We can buy what we want. So a part-time job is good.

どこで差がつくか

Aは相手の言い分（勉強の時間が減る）を、いったん認めています。それでも主張が弱くならないのはなぜか。
Aは相手の心配を事実として認めたうえで、**心配の中身に合った手当てを出しています**（時間の上限であって、禁止ではない）。相手の理由を否定せずに**結論だけを外す型**で、二次の自由英作でもそのまま使えます。Bは理由が1つで、譲歩ありません。
切り返しの型（発展版だけが足す1文）
・認めるのは弱さではなく強さ。and that is true で受け、However / Even so で切り返し、**相手の理由が成り立たない場面を1つ出す**（条件・例外・代わりの手段）。認めればなしは立場を消します。

つまづき 返ってくる答案の型（誤答例から書いた指導のことば）

理由が2つに見えて、実は1つ	「便利」「役に立つ」は同じことの言い換え。First と Second を入れかえて意味が変わらなければ同じ理由—生徒が自分で判定できます。
For example のあとが抽象のまま	For example, it is useful. は具体ではありません。「いつ・どこで・何が」を1つ。日本語で場面を言わせてから英語にすると速いです。
because でつなぎ続けて1文が伸びる	理由は First / Second で切って1文ずつ。because は1文に1回まで、と決めるだけで構成が見えます。
譲歩を書いて、切り返しを書かない	Some people say ... で終わると、相手の意見を紹介しただけになります。譲歩は「認めて→切り返す」で1セット。

評価 加点式9点（減点式にしない）

最初と最後に、同じ立場が示されている	+2	思判表
理由が2つ、別のこととして立っている	+2	思判表
それぞれの理由に具体（場面・数・経験）がある	+2	思判表
相手の言い分にふれ、切り返している	+2	思判表
通して読んで意味がとれる（細かい誤りは数えない）	+1	知技

定期テストの自由英作に移すときは**内容3・構成3・言語4**の10点が扱いやすい配点です（言語を減点式にすると、書く量を減らした生徒が有利になります）。

40人を回す 週1で書かせても採点で潰れないための手順

- ・30秒メモは必ず取らせる。理由が1つしか出ない生徒が机の上で見えるので、**机間指導はその生徒だけで済みます**。
 - ・全員を毎回添削しない。ペアで「3つの目」を3分 → 教師は**理由が2つ立っているかだけ**を○△で見る（1枚1秒）。
 - ・記号添削は抜き取り8人／回。5回で40人が1周します。返却は、良い答案2本を匿名で映すほうが赤入れより速く効きます。
- 3つの版の使い分け 論題・書く型・測る力は3版共通で、変えているのは支援の量だけです（基礎＝理由の候補と書き出し語を全部／標準＝立場と譲歩だけ／発展＝型のみ、譲歩に切り返しの1文）。同じクラスで配り分けても、答案は同じ観点で並べて読めます。

